

メタルマスクデータ作成・検査装置

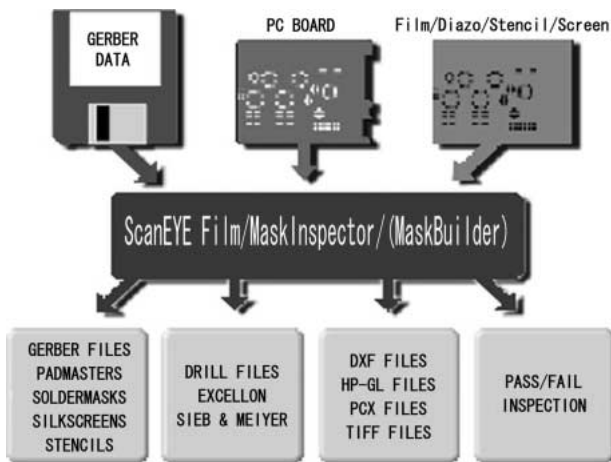
Maskインスペクタ

【概要】

Maskインスペクタは、高解像度カラーキャナを使用したパソコンベースのメタルマスクデータ作成・検査装置で、データ作成と点検・検査の作業性向上をローコストで実現できます。

データ作成は、CADデータなしでプリント基板やフィルムのスキャンにより、フルカラーのスキャン画像から、細かいダスト・ピンホールの自動補正と滑らかなエッジラインを生成し、メタルマスクの製造ガーバーデータを作成すると共に作成データのパッド寸法や形状を簡単に編集が行えます。

また、目視では限界に達した大量微小アパーチャのメタルマスクを、良品データやCADデータとスキャン画像からマルチレベルで抽出した複数カラーでのパターン・パッド認識による検査良否設定と微細ブロックのイメージを自動で重ね合わせるLMA（ローカルマイクロアライメント）機能により、製造後の検査や使用後の点検を短時間で行えます。



【特徴】

- メタルマスクの製造データ作成と検査・点検を、同じ装置で可能
- CADデータなしでも、プリント基板やフィルムから、メタルマスク製造データを作成
- 目視では限界に達した、大量微小アパーチャのメタルマスクの検査・点検が省力化可能
- 目視に近いカラー拡大画像を、マルチカラーポイント設定による、自動認識エンジンを採用
- フレキシブルな分解能設定により、検査スループットを向上
- スキャンデータ自動縮尺補正機能を装備
- 検査履歴を自動出力

【仕様】

Maskインスペクタ

最大範囲	813×813mm
最大スキャン範囲	A3サイズ (297×420mm)
最小編集分解能	1mil/1 μm
スキャン方式	フルカラー
キャリブレーション治具	付属
透過ライトボックス	付属
動作環境	Microsoft Widows 2000, XP

